

本学事務職員をめざす皆さんへのメッセージ

このたびは、本学事務職員採用試験に興味をお示しく下さいましたことに、まずお礼申し上げます。応募に際して、採用担当から皆さんにぜひ知っておいただきたいことを以下にまとめました。

社会における学校教育の重要性

わが国では、少子化、生産年齢人口の減少、そして高齢者の増加、そしてグローバル化、不安定な国際情勢等々、国内外において社会全体の構造が大きな変換期を迎えています。その大きな環境変化のなか、人材を養成し、社会に送り出している教育に対する期待は益々高まるものとなっています。そのため、政府内の各会議において教育に対する厳しい要望が出されている事は周知のことと思います。

より良い社会を作り上げるには、それを支える人材が必要です。そのために、各教育段階が果たさなければならない役割は極めて重要なものです。わが国の将来を考えたとき、学校の果たす役割について考える必要性が今求められています。次の世代を担う人材をいかに育成し、その有益な人材を社会に送り出すことが、教育機関の大きな役割だと言えるでしょう。幼稚園から大学まで有する本学園にとっても、上述の環境をふまえ、社会に広く貢献できる自立した人材を育成するため、日々努力していなければなりません。

予測困難な時代における大学の使命

大学の最大の使命は「研究」、「教育」を通して「社会に貢献」することです。積極的な研究活動とそこから得た知見の社会への発信、そして国家発展のために有益な人材を社会に送り出すことに力を注がなければなりません。

将来予測が困難となっている今の時代を生きる若者や学生にとって、大学での学修が次代を生き抜く基盤となり、自らの人生を切り拓くための最大の財産となるよう、大学は質の高い教育を提供しなければなりません。

大学職員の役割と本学が求める人物像

このような社会の期待に応えられる組織を作り上げるために、大学職員の役割はますます重要なものとなっています。従来大学職員が担ってきた管理・運営の業務は当然のことながら、教育・研究に関する業務についても、教員をはじめとした専門性の高い多様な人材と協働する機会が広がっており、課題解決のために高度な資質・能力が求められています。

就学人口の減少に伴い、学校経営も厳しい時代を迎え「大学淘汰の時代」と言われており、これからの大学経営は、非常に難しい時代に入っています。それを覚悟した上で、大学職員を志す若者を求めています。具体的には、①現状を分析し、課題解決・改善に向け積極的にチャレンジする人材、②同僚と良好な関係を築き、共に立ち向かう前向きな行動力を兼ね備えた人材、③少々の失敗や挫折に屈せず、逆境やプレッシャーに打ち勝つことができる心身ともにタフな人材です。

大学は安定的というイメージで大学職員を目指すという安易な考えを持つ方は応募しないでください。

大学職員という職業に、誇りと責任感を持てる皆様の応募をお待ちしています。

平成 29 年 10 月

学校法人 共立女子学園
人事課採用担当